

## Ⅲ 統合場所について

### 1 統合場所

▽農業試験場(山口市)、農業大学校(防府市)、それ以外の土地のいずれか

- ①農業試験場（山口市大内、25.7ha(ほ場15.5ha)）
- ②農業大学校（防府市牟礼、47.7ha(ほ場12.2ha、放牧地15.0ha、山林16.8ha)）
- ③その他（上記①②以外の場所、両施設新築、農地等も新たに必要）

### 2 統合場所選定の視点

▽今後、新たな拠点での取組をもとにした視点

#### 【立地条件】

- 交通（農業者、県民が利活用できる立地）
- 企業集積（研究開発における企業との連携）

#### 【研究】

- 研究用農地（現農試又は現農大の周辺地域での確保）
- 研究の継続性（過去からのデータの連続性）

#### 【教育】

- 研修用農地（現農試又は現農大の周辺地域での確保）
- 畜産研修（現行の畜産教育の継続、草地、放牧地の確保、家畜飼養が必要）
- 林業研修（林業の研修施設の設置、山林が必要）

#### 【コスト】

- 土地（県有地の活用、建物敷地及びほ場など）
- 建物（既存施設の活用、耐震施行の有無）